

士別！くらしねっと情報第449号 交通安全情報 98 (令和4年9月20日号)

夕暮れが早まってきました 外出には明るい服装と夜光反射材を！

夜間、ドライバー（ライトは下向き）から見て、黒っぽい服装は約26m、明るい服装でも約38mまで近づかなくては気付かないそうです。

車両が時速50kmで走行中、歩行者を発見してから停止するまでの距離は約32m、これは乾燥路面の場合であって、雨などで路面が濡れていると1.5倍かかります。冬の凍結路面だとさらに…

夜光反射材（素材や大きさにもよりますが）は、約57m離れていても光を跳ね返すことができるそうです。

歩行者の交通事故は横断中が最も多いです。ドライバーにいち早く自分を知らせることと正しい方法で横断し、交通事故を防ぎましょう。

横断時の注意

歩行者のみなさん、自分が思っているほどドライバーから見えていないかもしれません。安全に横断するため、付近に横断歩道があれば横断歩道を渡りましょう。

車の直前直後の横断は危険です。車が通り過ぎてから、もう一度確認をしましょう。

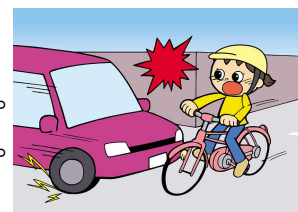
信号が青でも必ず横断前には確認をしましょう。

信号機のない横断歩道は歩行者が優先ですが、どこを渡るにしても「車がきていないか・ちゃんと止まってくれるか」など確認をしましょう。

自転車のみなさん、夕暮れ時や夜間は必ずライトを点灯しましょう。交差点では、優先道路であっても減速し、まわりを確認しましょう。

運転者のみなさん、信号機のない横断歩道等は歩行者等が優先です。

横断している人や横断しようとしている人がいれば、必ず一時停止しましょう。



士別市役所自治環境課内 士別市交通安全運動推進委員会事務局

士別市東6条4丁目 電話：26-7736

